



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンユウ
 コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野淳二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 西村圭二

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,050	8.8	146	—	159	—	106	—
26年3月期第2四半期	7,397	2.5	△6	—	△7	—	△33	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 106百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △31百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	17.73	—
26年3月期第2四半期	△5.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第2四半期	14,914	6,862	46.0	1,147.00
26年3月期	14,911	6,785	45.5	1,134.27

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 6,862百万円 26年3月期 6,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,600	△0.6	270	66.0	280	66.2	175	76.2	29.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	6,091,000 株	26年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	108,370 株	26年3月期	108,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	5,982,630 株	26年3月期2Q	5,982,630 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減があったものの、円安の定着・株価回復により景況感が改善され、企業収益が改善するなど景気は緩やかな回復基調をたどりましたが、円安による原材料・原燃料価格の上昇及び海外景気の鈍化など依然として先行き不透明な状況が続きました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車及び建設機械業界等における消費税増税後の生産調整は比較的軽微に止まり、生産活動は堅調に推移したものの、前年度下半期に比べ減速感はありません。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保、生産性の向上及びコスト削減に取り組みました。

こうした諸施策の結果、販売数量は55千トンとなり、売上高も8,050百万円（前年同四半期比8.8%増）と増収になりました。

損益につきましては、当社単体及び当社100%子会社の株式会社サンユウ九州における販売数量及び生産数量の拡大並びに減価償却費の減少等により、営業利益は146百万円（前年同四半期は営業損失6百万円）、経常利益は159百万円（前年同四半期は経常損失7百万円）、四半期純利益は106百万円（前年同四半期は四半期純損失33百万円）と黒字を確保しました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は30千トン、売上高は4,897百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は25千トン、売上高は3,153百万円（前年同四半期比16.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は14,914百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物が73百万円、機械装置及び運搬具が91百万円それぞれ減少いたしましたが、受取手形及び売掛金が57百万円増加したこと並びに建設仮勘定127百万円を計上したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は8,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が71百万円増加しましたが、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が176百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,862百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が76百万円増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,115百万円となり、前第2四半期連結累計期間末に比べ297百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は375百万円（前年同四半期比8百万円の収入増）となりました。これは主に、売上債権が57百万円増加したことや法人税等の支払51百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益を157百万円計上したことや仕入債務の増加61百万円及び減価償却費250百万円の計上により資金が増加したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は192百万円（前年同四半期比174百万円の使用増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は206百万円（前年同四半期比117百万円の使用減）となりました。これは主に、長期借入が400百万円ありましたが、長期借入金の返済576百万円により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況並びに今後の対面業界の動向等を踏まえ、通期連結業績予想について修正いたしました。また、未定としておりました期末配当予想について、1株当たり5円とさせていただく予定であります。詳細につきましては、本日（11月5日）公表いたしました「平成27年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,139,785	1,115,957
受取手形及び売掛金	4,658,592	4,715,967
商品及び製品	2,018,690	2,010,165
仕掛品	182,278	189,461
原材料及び貯蔵品	1,269,037	1,227,392
繰延税金資産	80,911	83,460
その他	184,189	242,299
貸倒引当金	△47,829	△44,035
流動資産合計	9,485,657	9,540,669
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,698,036	1,624,445
機械装置及び運搬具（純額）	1,789,088	1,697,823
土地	1,448,032	1,448,032
リース資産（純額）	16,480	15,244
建設仮勘定	—	127,000
その他（純額）	73,101	68,208
有形固定資産合計	5,024,739	4,980,755
無形固定資産		
のれん	33,083	24,812
その他	18,502	17,889
無形固定資産合計	51,585	42,702
投資その他の資産		
投資有価証券	37,005	37,005
出資金	227,842	227,842
長期貸付金	59,309	57,476
その他	48,114	50,707
貸倒引当金	△22,941	△22,941
投資その他の資産合計	349,330	350,090
固定資産合計	5,425,655	5,373,548
資産合計	14,911,312	14,914,217

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,013,563	4,085,288
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,071,532	1,211,832
リース債務	2,472	2,472
未払法人税等	58,100	54,574
賞与引当金	117,856	114,072
その他	355,752	404,888
流動負債合計	5,819,277	6,073,127
固定負債		
長期借入金	1,974,536	1,657,670
リース債務	14,008	12,772
繰延税金負債	50,188	55,495
退職給付に係る負債	228,335	213,670
長期未払金	5,400	5,400
資産除去債務	33,674	33,674
その他	—	360
固定負債合計	2,306,142	1,979,041
負債合計	8,125,419	8,052,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,317,207	1,317,207
利益剰余金	3,998,818	4,074,973
自己株式	△43,820	△43,820
株主資本合計	6,785,893	6,862,048
純資産合計	6,785,893	6,862,048
負債純資産合計	14,911,312	14,914,217

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
売上高	7,397,356	8,050,940
売上原価	6,540,325	7,017,956
売上総利益	857,030	1,032,984
販売費及び一般管理費		
運搬費	228,896	247,106
給料及び手当	193,152	208,925
賞与引当金繰入額	63,575	51,092
退職給付費用	6,360	9,278
減価償却費	44,583	39,314
のれん償却額	8,270	8,270
その他	318,277	322,974
販売費及び一般管理費合計	863,117	886,962
営業利益又は営業損失（△）	△6,086	146,022
営業外収益		
受取利息	863	540
受取配当金	228	9,135
受取賃貸料	11,675	12,394
鉄屑売却収入	4,120	5,363
その他	3,542	3,344
営業外収益合計	20,430	30,779
営業外費用		
支払利息	16,640	12,520
賃貸費用	4,084	3,876
その他	861	745
営業外費用合計	21,586	17,142
経常利益又は経常損失（△）	△7,243	159,658
特別利益		
固定資産売却益	113	223
投資有価証券売却益	215	—
特別利益合計	328	223
特別損失		
固定資産売却損	119	2,473
固定資産除却損	—	243
特別損失合計	119	2,716
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△7,033	157,164
法人税、住民税及び事業税	40,494	48,337
法人税等調整額	△14,368	2,758
法人税等合計	26,126	51,096
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△33,159	106,068
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△33,159	106,068

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△33,159	106,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,590	—
その他の包括利益合計	1,590	—
四半期包括利益	△31,569	106,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,569	106,068
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7,033	157,164
減価償却費	289,432	250,151
のれん償却額	8,270	8,270
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27,081	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△14,665
受取利息及び受取配当金	△1,091	△9,676
支払利息	16,640	12,520
有形固定資産売却損益(△は益)	5	2,250
売上債権の増減額(△は増加)	△44,795	△57,375
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111,233	42,987
仕入債務の増減額(△は減少)	309,294	61,794
その他の負債の増減額(△は減少)	△6,682	33,939
その他	△3,527	△57,456
小計	422,198	429,904
利息及び配当金の受取額	1,122	9,712
利息の支払額	△16,065	△12,226
法人税等の支払額	△40,981	△51,863
法人税等の還付額	800	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,075	375,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,344	△195,019
有形固定資産の売却による収入	1,045	428
投資有価証券の売却による収入	12,804	—
無形固定資産の取得による支出	—	△1,707
子会社株式の取得による支出	△10,313	—
貸付けによる支出	△47,000	—
貸付金の回収による収入	119,292	3,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,515	△192,948
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△593,879	△576,566
配当金の支払額	△29,791	△29,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,670	△206,406
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	24,889	△23,828
現金及び現金同等物の期首残高	1,388,825	1,139,785
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,413,714	1,115,957

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。